

Compass English Communication I, II

授業スタイルに応じて アレンジ可能な『授業プリント集』



浅見治子

素晴らしい教科書と使いやすい副教材がそろっていても、多くの先生が独自のプリントを作って授業を行っているようです。忙しい先生方の手間を減らし、かつ様々な生徒のニーズに合うようなワークシートを用意できないかと作られたのが、この『授業プリント集』です。

この『指導用 CD-ROM』所収のワードデータはそのままプリントアウトして使うこともできますが、必要な部分をつなぎ合わせて自分なりの授業プリントを作ることができます。最初の 2 p (以下、【通常版】) は主に教科書の基本的な内容をしっかり身に付けさせたい場合に使用し、以降 (以下、【オプション版】) は知識の定着のための練習問題や、発信する英語活動に必要な設問、本文を加工した穴埋め問題、要約問題などが含まれています。以下に『授業プリント集』のそれぞれの部分について、その特徴を述べていきます。

1. 教科書をプリント形式にした「通常版」

まず教科書の本文が載っていることにより、授業の中で、本文を書き写させたりコピーさせたりしたものに、生徒が先生の説明を本文に書き加えるという活動が容易になります。始めから配布プリントに本文が印刷されていれば、先生は説明を速く簡潔に済ませ、他のコミュニケーション活動の時間を多くとることができます。

① Hello.// ② I am Angela Aki.// ③ I am a singer-songwriter.// ④ At fifteen, I wrote a letter to myself.// ⑤ I wrote about my feelings.//

⑥ My mother kept the letter.// (以下省略)

本文の下には、そのパートの新出単語を整理する欄が設けられています。日本語を与えて英語を書かせる・英語を与えて日本語を書かせる、という 2 つのバージョンが用意されています。

次の、Answer it! の英問英答ですが、英問に答えることによって内容理解を深め、日本語に頼らない読解を目指すことが可能になります。データでは空所を入れてありますが、上位校では全体を記述式にしてもよいでしょう。オプションとして、追加の設問も用意されています。

1 語ないし 2 語で答えられるような簡単な質問は、CD を聞いた後に口頭で行うことができます。また、時間を制限して「1 分以内で 3 つの質問の答えを見つけなさい。」などと Scanning 重視の読解をさせることも可能です。このほか、英問の答えをつなぎ合わせて本文の要約を作らせることもできます。これは、生徒の実情に合わせて Writing, Speaking のどちらでもできます。

1. What did Angela Aki do at fifteen?
She () a letter to ().
2. Who kept the letter?
() () did.
3. What did Angela Aki write fifteen years later?
She () a () about that letter.

Focus on it! と Check it! は教科書のものがそのまま掲載されています。プリントに書き込ませることにより教科書はそのまま残り、後で教科書

を使用して（ ）の中を補いながら読む活動ができます。また、プリントは回収することができるので、生徒の授業中の取り組みについてチェックし、評価をするのにも適しています。

続いて Expressions ですが、ここには教科書の脚注の表現を中心に、生徒に覚えてもらいたいものが挙げられています（プリント独自のコーナーです）。教科書とは違う例文が用意されているので、それぞれの表現の使い方を学び、練習することができます。【通常版】では日本語付きの穴埋め問題、【オプション版】は1語補充の並べ替え問題となっています。【通常版】と【オプション版】のすべてを授業で扱うのが難しい場合は、宿題にしたり、余裕のある生徒へのチャレンジ問題として別に配布したりすることもできるでしょう。また、定期考査の問題に加えてもよろしいかと思います。

Use it! とその中の Hint Box! も教科書そのままの形でデータに入っています。このパートは Focus on it! で学んだ文法事項を使って話すことが目標です。それを授業プリントに載せておけば、生徒にプリントを持たせて席を移動させながら、パートナーを次々変えて口頭練習といった活動もスムーズに行うことができます。

2. 「オプション版」で自由にカスタマイズ

【オプション版】の Pre-reading questions はレッスンに入る前にその話題についてのスキーマを活性化させるのに役立てることができます。日本語での設問ですが、実力のある生徒なら、英語で問いかけ、ディスカッションすることも可能でしょう。英語でのやり取りは内容理解が進んだ後に行うことにして、まず内容に興味を持ってもらえるように活用したいものです。

- 自分自身に手紙を書いたことがありますか？
- それにはどんなメッセージを込めましたか？
- 書いたことがない人は、もしこれから書くとし

たらどんなことを書きますか？

本文穴埋め問題は単語テストとして活用できます。単純に日本語を英語にするテストではなく、本文全体を読みながら単語を埋めていけば、単語の使い方を確認できますし、英語を読む時間が増えることになります。選択肢やヒントを付ける・付けないで難易度の調整が可能です。

Hello. I am Angela Aki. I am a singer-songwriter. At fifteen, I (1.) a letter to myself. I wrote about my feelings. My mother (2.) the letter. (省略)
[believe / kept / title / wrote / past]
ヒント：1. 書いた, 2. 取っておいた, 3. 過去, 4. 題名, 5. 信じる

Summary では内容の理解、キーワードを覚えているか等の確認ができます。そのまま使って穴埋めをしたり、逆に穴埋めの答えだけを与えておいて要約文を作らせたりと活用範囲は広いでしょう。

Angela Aki is a (). At fifteen, she wrote a () about her feelings. Fifteen years later, she wrote a () about that letter.

すべてのプリントには最初から解答が入ったバージョンも用意されていますので、自習などで答え合わせの時間が取りにくい時には重宝します。

このように、『授業プリント集』は先生方が欲しいと思う素材が満載です。重要表現をさらに使いこなすための練習問題、コミュニケーション活動に必要な英問英答など、普段先生方が校務の合間を縫って作っていらっしゃるものばかりです。この『授業プリント集』を使って、先生方が生徒と向き合う時間を少しでも増やすことができましたら幸いです。

(あさみ はるこ・埼玉県立蓮田松嶺高等学校教諭)